

※ヨハネ 8:14

「イエスは答えて、彼らに言われた。「もしこのわたしが自分のことを証言するなら、その証言は真実です。…」

○御子について語る“四つの証言者”：

1. 証言者①：_____ (33-35)

※マラキ 3:1

「見よ。わたしは、わたしの使者を遣わす。彼はわたしの前に道を整える。…」

※ルカ 20:3-6

「そこで答えて言われた。「わたしも一言尋ねますから、それに答えなさい。ヨハネのバプテスマは、天から来たのですか、人から出たのですか。」すると彼らは、こう言って、互いに論じ合った。「もし、天から、と言えば、それならなぜ、彼を信じなかったか、と言うだろう。しかし、もし、人から、と言えば、民衆がみなで私たちを石で打ち殺すだろう。ヨハネを預言者と信じているのだから。」

2. 証言者②：イエスが行う_____ (36)

※ヨハネ 3:2

「先生。私たちは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神がともにおられるのでなければ、あなたがなさるこのようなしるしは、だれも行いうことができません。」

※ヨハネ 11:47-48

「そこで、祭司長とパリサイ人たちは議会を召集して言った。「われわれは何をしているのか。あの人が多くの上りしを行っているというのに。もしあの人をこのまま放っておくなら、すべての人があの人を信じるようになる。…」

※ヨハネ 21:25

「イエスが行われたことは、ほかにもたくさんあるが、もしそれらをいちいち書きしるすなら、世界も、書かれた書物を入れることができまい、と私は思う。」

3. 証言者③： _____ (32, 37-38)

※マタイ 3:17

「また、天からこう告げる声が聞こえた。「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」」

※マタイ 17:5

「彼がまだ話している間に、見よ、光り輝く雲がその人々を包み、そして、雲の中から、「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。…」」

※ヨハネ 12:49-50

「わたしは、自分から話したのではありません。わたしを遣わした父ご自身が、わたしが何を言い、何を話すべきかをお命じになりました。わたしは、父の命令が永遠のいのちであることを知っています。それゆえ、わたしが話していることは、父がわたしに言われたとおりを、そのままに話しているのです。」

※ヨハネ 14:9

「イエスは彼に言われた。「ピリポ。こんなに長い間あなたがたといっしょにいるのに、あなたはわたしを知らなかったのですか。わたしを見た者は、父を見たのです。どうしてあなたは、『私たちに父を見せてください』と言うのですか。」

4. 証言者④： _____ (39-47)

※イザヤ 7:14(マタイ 1:22-24)

「それゆえ、主みずから、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ。処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。」

※ミカ 5:2(マタイ 2:4-6)

「ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。」